



2011年 夏の思い出



～阿波 淡路（徳島）研修交流体験の旅～

平成18年より始まったこの企画も今年で6回目。
初めの2年は三丘小が伝統文化指定校となったことで、それを機に参加した児童の変わりようが継続のきっかけとなりました。

「百聞は一見に如かず」のことわざ通り、同じ人形浄瑠璃に取り組む人形芝居本場「福井子供会」の熱意を実感、同時に自分たちもできるという自信を背負って帰ったに他なりません。

そして、環境の良い「淡路島ゆずるはダム」の山間にあるサイクリングターミナルで思い出の一泊。

起床、点呼、ラジオ体操そしてダム一周のウォーキング、楽しいバイキング朝食。前日の徳島十郎兵衛屋敷に続き、二日目は鳴門記念館での人形浄瑠璃見学。児童たちの胸には終生忘れられない「人形芝居」が焼き付けられたと思います。

この交流体験は、毎年5年生を対象に実施していますが、この研修を境に児童たちの成長は著しいものがあります。

7月25日・26日開催



徳島十郎兵衛屋敷の見学を終えて

文責（三丘三和会） 有馬 亘

第63回三丘地区お盆ソフトボール大会 開催！！



優勝した安田下チームの皆さん

今年で第63回を数える「お盆ソフトボール大会」が、8月15日に開催されました。酷暑が続き、太陽が照りつける中での対戦になるかと心配していましたが、開催当日は、曇り空と時折り青空が覗く中で熱戦が繰り広げられました。この大会は帰省された方と地元の方が一緒になって、チームを編成し戦っていきます。今年の優勝戦は、昨年準優勝の「安田下チーム」と「森河内下チーム」との対戦になりましたが、16対2のスコアで見事「安田下チーム」が優勝しました。おめでとうございます。

優勝 安田下チーム

(かなり遅くまでの祝杯で盛り上がる・・・?)

準優勝 森河内チーム

第3位 安田上チーム、宮河内チーム

選手の皆さん・役員の方々、本当にお疲れ様でした。

徳修館あれこれ

第7回 太鼓の修復(その3)

昔の太鼓と今の太鼓を比べると違いがあるようです。この度修復した太鼓は、現在の太鼓と比べて胴のふくらみが大きいのが分かります。これは太鼓の音の余韻をとるためだそうです。長くビブラートのある響きをとるための工夫だそうです。

反対に、現在作られる太鼓は、胴のふくらみが少なく、その結果音がシャープで余韻が少ない音作りのためだそうです。これは、現在では太鼓が合奏されることを思えば当然の成り行きでしょう。お宮やお寺で一つの太鼓を打ち鳴らすのであれば、長く「ドォ〜ン〜、ドォ〜ン〜」と響き渡る方がありがたいがわかります。一方、現在よく行われている和太鼓の合奏では、このように長く響いたのでは音が濁っていい演奏にはなりません。

また、太鼓の2面は音の高さが異なるように制作されているというのも業者から初めて聞いたことでした。

徳修館顕彰保存会 杉村洋治



お披露目式の様子

今、三丘温泉音頭は……

今春、三丘温泉さくらまつりにおいて、お披露目された「三丘温泉音頭」を、来る9月17日(土)に三丘小運動会において、全児童が踊ります。

地域の方も参加いただき、一緒に踊って楽しい一時を過ごしてみませんか？

第33回支部対抗ソフトバレーボール大会開催！！

8月21日(日)午後7時から三丘小学校体育館で開催され、4支部総あたり戦で、熱戦が展開されました。好プレー・珍プレー、はつらつとしたプレーに若々しい声援で会場も盛り上がりました。

成績は、次のとおりです。

優勝 3支部(安田、石光、森河内、迫)

準優勝 2支部(川尻、東善寺、和田、土手)



5連覇を成し遂げた3支部

9月 行事予定	
9月 3日(土)	熊毛北高等学校 運動会
9月10日(土)	熊毛中学校 体育祭
	ふるさと歴史講演会(徳修館顕彰保存会)
9月17日(土)	三丘小学校 運動会
9月19日(月)	敬老会(主催:三丘地区社会福祉協議会)
9月24日(土)	三丘保育園 運動会

